

令和5年度 西砂学習館運営協議会（令和5年5月）会議録

日 時：令和5年5月23日（火）午後6時00分～午後8時25分 （敬称略）
出 席：大槌 加藤 内金崎 小笠原 長谷川 岩元 能村 小林 森 増田 広瀬
杉之原
欠 席：無し
傍 聴：無し
事務局：高野 田中 俣本

1 開会のあいさつ

大槌：肌寒い一日。体調管理をしっかりしたい。第43回学習館まつりが5月26日～28日、プレまつりは5月21日に開催。新型コロナウイルスが5月8日から5類感染症に移行し対面での会議が多くなった。完全に収束したわけではないので対策はしていきたい。学習館は改修工事を予定。少しずつ詳細が分かってくる。自分達ができる活動を考えていきたい。学習館まつりで展示する地運協の活動をまとめたパネルを第2実習室に現在展示している。来館者に地運協を少しでも知って頂き協力頂けたらありがたい。

高野：中規模改修に関しては2つの資料を本日配布。次回の定例会でセンター長から説明がある。

2 中規模改修工事について

- ・開札、契約が順調であれば、工事に向けての説明会を日程調整中。
- ・開札、契約が順調であれば、6月の下旬以降に仮囲い工事が始まる予定。

高野：この施設は西部連絡所、図書館、子育てひろばが併設。西部連絡所は生活に密着する窓口で閉鎖ができないため工期がタイトになっている。明日の開札が順調にいけば6月下旬に地域の方に説明会が可能。錦学習館の改修工事では説明会を行っていないが、ここは4つの施設が併設されていて、利用者の車利用が多く負担をかける部分が強いので急遽説明会を設けることにした。スケジュールが決まり次第委員にメールでお知らせする。9月の館利用は調整中だが、同線が交差する関係で第1和室しか開放できない状況。10月以降の工事は、図書館、事務室周辺になる。懸案事項は駐車場。2/3が閉鎖になる。入札以降の調整になる。9月中旬は全く駐車場が使えない期間がある。12月は駐車スペースが徐々に開放できる兆しはある。最終的には2月2日が工期の最終期限。

内金崎：すでに予約している部屋は使えると思って良いか。

高野：部屋自体は使えるが、工事なので音がでることは了承して頂く。鉄を切る音やコンクリートに穴を開ける音がかなりうるさい。錦学習館では音がうるさく団体の活動に支障があり、会場を変えた団体もいた。夜間の工事は無いので騒音の問題は無い。土日の工事は未定。錦学習館では土日でも工事をしている時があった。

加藤：騒音についてはいつ明確になるのか。

高野：工事の種類による。毎週打ち合わせをして確認はする。

加藤：クラシック音楽入門講座を予定している。騒音の心配があり、夜開催の案も出ている。

森：部屋の予約ができていても工事の関係で使えない可能性もあるのか。

高野：可能性は0ではない。工事のずれ込みによっては全館閉鎖の可能性もある。

森：砂川学習館も使えない状況。砂川学習館の利用団体はどの位西砂学習館に来ているか。

田中：8団体ほど来ている。

森：駐輪場はどうなるか。

高野：調整中だが自動扉の所は確保する。北側駐輪場は使用不可になる。

長谷川：印刷機は使えるか。

高野：印刷機は使える。

3 令和5年度地域活性化講座について

(1) 「西砂サマーイベント～」について

- ・開催日程等の検討

工事の関係で7月25日(火)、7月26日(水)、7月28日(金)の開催について

【講座】 内容未定 予算83,000円

【午後の講座やイベント】

○工事の騒音に影響されないイベント/工作、ゲーム大会 ほか

高野：音に影響されない内容なら開催可能だと思う。夏休みは通常は学習コーナーを設けているがそれすら確保できるか微妙。

田中：西砂学習館の学習室利用は特に多い。

大橋：3日間6コマの講座開催は今の話を聞くとどうなのか。

岩元：工事の進捗が見えない。今講座を決めても工事の関係でできないこともある。

高野：7月はまだ使える可能性が高いが9月はほぼ実施は厳しい。

田中：第1実習室は使えるので料理の提供も可能。

大橋：次回検討をする。

(2) その他

- ・「にしすな親子塾」について

○開催日程：6月25日(日)午後2時～ 西砂児童館

10組予定、材料費100円予定 講師：大根田和美さん(生涯学習市民リーダー)

高野：8小で大根田さんのスーパー竹とんぼ講座を見学した。2種類のパーツを作っていた。

小笠原：雨天時の事も考えないといけない。

田中：大人に飛ばすコツを教えると凄く飛ぶ。子ども達メインに飛ばしてもらう。

小笠原：館庭が使えるのは30分が限度。道路に飛んで行かないように注意したい。

大橋：作ることをメインにする。材料費として100円頂く。

小笠原：児童館便りに載せる。児童館のスリッパは滑りやすいので室内履きがあると安全。

集合受付13:30 **参加**大橋 加藤 小笠原 杉之原 岩元 森

4 協議、報告及び連絡事項

(1) 前回の議事内容の確認(議事録)

大橋：何かあれば事務局まで。

(2) 地域学校コーディネーターとの連携について

- ・地域学校コーディネーターとの情報交換会について

⇒ 開催時期について（日程の調整）

大橋：学期に1回開催している。昨年は7月28日、12月17日、3月10日に開催。今年度1学期末は工事中とのこと。実際には顔見知りの関係はできてきている。

能村：西砂会館でも会議はできる。時期を変更するよりは他の施設でやるのも良い。

大橋：7月末に場所を変えて開催する。委員の予定を検討し、地域学校コーディネーターに確認して日程を決める。

(3) 「西砂学習館まつり」進捗状況について

- ・プレまつりについて

*5月21日（日）音楽会

*展示、舞台発表会、催し物等について

高野：5月21日プレまつりを実施。初夏の音楽会に相応しい日になった。音大院生が司会進行と曲紹介を行うコンサートだった。午前中はマンドリンとオカリナのコンサート、オカリナ体験教室を行った。5月26日から始まる学習館まつりはコロナ前に戻る祭りになる。

広瀬：プレまつりは思っていた以上に人が来ていた。実行委員会は一緒にやるのか。職員だけ忙しそうにしていた。

田中：実行委員会でプレまつりの利用団体発表会と体験教室について了承を得ていなかったもので、我々で行った。

(4) フリースペースについて（協議）

大橋：フリースペースが西砂児童館に移動した。初めに対象としていた不登校の子ども達から形が変わった。ここでの最終的な話は、西砂児童館は児童館としてプログラムを考えて子どもの居場所作りをしていくということだった。地域で子ども達の居場所作りはどうか。地域の実態、子ども達の現状、家に帰られない子どもがいると聞いているので、支える活動ができないだろうかと昨年度に前係長と二人で青少健西砂川地区の委員と話す機会を作った。活動をするには支える人が豊富にいないと定期的に活動が続けられない。その為には情報を外に発信することが大事ということで今回は青少健にお声がけした。地域の子どもの居場所作りは今後も続けていく必要はあると意思の統一は取れていると思った。思いのずれもあった。青少健の中高生の保護者からのご意見は、学力を付ける支援の話がでた。不登校の子ども達の居場所作りについては十分に話ができなかった。少しずつ話を進めて地域の協力が得られるようにしたい。

小笠原：フリースペース立ち上げ当時の子ども、現在の子どもの支援の在り方が変わってきた。コロナで児童館での調理ができなくなり考える時間ができ、地運協にお話をさせて頂いた。ワーカーズコープでは子ども食堂の活動もしている。全部ひっくるめて、この地域で夜間の子どもの居場所づくりの活動ができないか。地域がコラボする形で何かできないかと考えている最中。

大橋：今後も色々な所で話をし、地域で子どもを支える活動を続けていけたらと思う。

高野：元氣通信に折り込んだ社協企画のプラモデル講座もきっかけになれば良い。

内金崎：熊木がミニ四駆のイベントを行った。意図しなかったが不登校気味のお子さんの参加があった。趣味に特化する企画なら不登校の子どもも来られるのではと見立てがあり、ここを会場にプラモデル作りの講座を実施した。不登校の子どもを引っ張りだせるイベントを画策している。このエリアに不登校の子どもの居場所が無いので、不登校の居場所作りを目標として掲げている。これから動きがでてくる。この地域には今必要。

大橋：本当に活動をしていくとなると、年数の長いスパンで考える必要がある。人も豊富にないと継続できない。地域課題と思う。

内金崎：もともと不登校の子の居場所としてフリースペースをやっていたのが大きい。

広瀬：フリースペース問題は長い。食事を中心にし、不登校の子どもの支援が弱かった。

長谷川：松中小のPTA会長をしていた時、校長は澤井先生だった。フリースペースは、土曜日に学校がお休みの時に行く場所の無い子どもの居場所づくりの一環で始まった。最初は不登校の子ども対象ではなかった。その頃に放課後の子どもの居場所も問題になっていて、澤井先生が放課後子ども教室を始めた。

田中：10年前に来た時にその話を聞いた。第1実習室で何もやらない子、ゲームしている子、工作をする子がいた。

加藤：12年前位から地運協の活動に参加している。お話があった通り。そのあとに不登校の話があった。

岩元：不登校特例校を各地域に作ろうとしている。国を挙げて不登校対策をしようとしている時に私達がどのようなサポートができるか。サポートの仕方も変遷している。

大橋：この地域の不登校の割合を知らないが、不登校という言葉が先に歩いている。

岩元：学校も不登校の子どもの居場所を持っている。その動きがあることを分かったうえで考えていかなければと思う。

大橋：小笠原委員から児童館が終わった後の夜間の子どもの居場所の話があった。地運協を母体として今後も子ども達の居場所作りを考えていきたい。

(5) 各委員から報告及び連絡事項（報告）

加藤：9月、10月と多数講座を予定。改修工事の関係でパソコン講座は11月に変更して実施する。クラシック講座は7月からスタートする。講師が音を心配している。場合によっては夜開催も検討。推進委員会では、コロナ対策として定員の1/2で実施していたが、2/3でやろうとしている。5月7日ウクライナの講演会を行った。非常に良い内容でNHKが取材に来た。10月は【中村哲さんの足跡を辿る】～映画「荒野に希望の灯をともし」を上映する。今まで午前午後で開催していたが、土曜日と平日の2回に分けて計画をしている。11月23日は【豊泉さんのお話を聞く】～写真から分かる立川の郷土史～を予定。

広瀬：一番傾聴クラブでは社共の協力でニコニコサロンで月1回活動をしている。少しずつ参加者も増えている。老人施設での活動をメインにしている。5月から再開し利用者に喜んで頂いている。

内金崎：4月29日プラモデル作り、5月6日はメモリーボード作りを行った。親子での参加が基本。中学生は一人で行い、小学1年生は親がお手伝いをしていた。色塗りでは小

学生が好きな色を塗り満足そうにしていた。7月は西砂学習館で戦艦を作る講座を予定。

小笠原：夏休みに向けてイベントの準備をしている。7月15日学童保護者会と共催「夏祭り」を行う。盆踊り「砂川音頭」の実施を企画者が考えている。食に関しては児童館独自でまだ実施していない。調理の事業は夏休み後から実施する予定。上砂児童館と連携を深め情報共有をしている。多文化共生が弱点と前係長からお話があった。「アフリカと日本の絆」の団体が児童館のお祭りに協力して下さった。地運協のお話をしたら協力できることがあればお声がけ下さいと仰って頂いた。

長谷川：5月20日青少健の総会が無事に終わった。6月1日は麦刈りを予定。松明祭りに備えたい。6月20日地区委員会を予定。この会議で松明祭りの飲食についてご意見をお聞きし、7月12日第1回実行委員会で決めたいと思っている。

杉之原：特にありません。次回報告します。

岩元：保護司会では7月は社会を明るくする運動推進月間。6月28日市役所で推進大会がある。7月9日JR立川駅周辺でPR活動を行う。第七中学校地域学校コーディネーターの活動は、水曜学習教室の数学先生について、小笠原館長からオファーがあり進行中。西砂学習館に花いっぱい運動の一環で置いているプランターを7中の生徒が撤去する。職場体験の工業会へのアプローチをしている。他、学習館まつりにコーラス槐で参加。講師が当日来られなくなり代わりに先生の先生に来て頂く。

小林：西砂書道愛好会で月2回木曜日に活動している。車で来ているので駐車場がどうなるか心配。間際まで詳細が分からないので皆が心配している。

能村：4月26日市民交流大学の総会で事業計画と予算案が可決された。対面での総会は4年ぶりになる。加藤委員が5年間の会長職を降りた。今後は私と加藤委員が副会長になる。市民推進委員の人数が17名と少なくなった。1年間新たな体制で進む。

森：西砂パソコン倶楽部では今月も沢山の方に参加頂いた。ミニ講座としてクリッピングツールを使った。その方法は分かるけど実際に何に使えるかが分からないとお話を聞く。実生活に使える情報の提供まで考えて講座を組み立てるのが大事。8月は夏休みになっている。9月もお休みにするしかないかと思っている。

増田：多摩26市に井戸についてのアンケートをお願いし14市から返信があった。議員とどうしたら現実になるか話が必要。アンケートの回答は分析して議会や行政にご意見を頂き取り組んでいく。

俣本：5月26日より学習館まつりが始まる。西砂寿教室コーラスも3年ぶりに発表会に参加するので楽しみ。

田中：学習館まつりの作品展、発表会、体験等準備をしている。6月25日親子塾は大根田さんと講座の内容を詰めていく。

高野：西砂学習館まつりは初めて。期待しながらやりたい。防災関係では、熊本地震には東京都代表で行っている。地震は起こった後の方が大変。減災に目を向けると実生活に役立つと過去の経験から思った。

(6) その他

- ・地域学習館運営協議会代表者連絡会

令和5年7月21日(金)午後6時30分から 市役所208・209会議室

○地域課題の現状課題について

- ・地域学習館運営協議会交流会開催予定 令和6年2月17日(土)

5 その他

○ 次回の地域学習館運営協議会の日程について

※ 次回開催；次回は、6月16日(金)

<配布資料>

- ・〈資料1〉
- ・〈資料2〉
- ・第43回西砂学習館まつり配布(舞台発表プログラム)資料